

令和三年度 事業報告書

令和三年4月1日から令和四年3月31日まで

特定非営利活動法人 Chance For All

1 事業の成果

足立区梅島、西新井、千住大橋、綾瀬（二箇所）、六町、関原、墨田区曳舟、押上にて学童保育施設CFAKidsを運営。足立区関原地域にて、駄菓子屋irodoriを運営。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
学童保育事業	足立区、墨田区にて民間学童保育を運営	放課後及び小 学校の長期休 み期間	足立区 墨田区の各施 設	25人	こども316人 その保護者	136,000
駄菓子屋irodori	足立区関原地域にて、フリースペース併設型の駄菓子屋を運営	月木 15:00-19:00 水 14:00-19:00 土日 12:00-18:00	足立区関三 通り商店街内	40人	こども述約1 3,500人	1,311
あそび大学	墨田区にてこどもの自由な遊び場づくり	12月、2月、3 月	千葉大学墨田 キャンパス	約10名	約300人	200

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)

**(活動実績)****●決算について**

昨年度は1億3,500万円。今年度計画では1億4,700万円の着地を目指していたが、1億5,800万円での着地となった。コロナが落ち着いてきたことで、保育料収入が1,300万円増加したことに加えて、寄付金、助成金が約1,000万円伸長した。

一方で、CFA草創期に赤字が続いていたことで支払猶予として分割払いを申請してきた法定福利費の残債(約2,800万円)を納付したことで年度決算としては赤字となった。

**●学童保育事業について**

足立区7校舎、墨田区2校舎合計9校舎の運営を行い、総勢316名のこどもたちが利用。昨年度よりこどもの在籍人数15名増。日々の消毒や体調管理などを行いながらコロナ感染防止に努める。

より「放課後をこどもたち自身でつくっていく」ことをめざし、令和四年度より4年生以上は「アドバンス」として、より自立した自分の放課後の過ごし方を考えたり、みんなのためにより良いイベント企画したりしていく。令和三年年度は、3年生から4年生へ進級し、「アドバンス」への切り替わりや学童の卒業を祝う「すだちの会」にて、こどもたち約100名、保護者約150名にこれからの過ごし方をアナウンス。4年生以上のアドバンスのこどもたちの中から有志を集め、こどもたち自身で自分たちの放課後の時間の過ごし方について考えていく。

**●駄菓子屋事業について**

令和三年5月12-6月16日で、クラウドファンディングを実施。365名から422万円の寄付を受ける

令和三年7月17日駄菓子屋irodoriオープン。平日は50名、土日は100名ほどのこどもたちが利用。学生ボランティアスタッフ約40名が所属。学童保育だけではリーチできなかったこどもたちや、地域の親子に認知されてきている。10月には、ご支援いただいた方々向けに、活動報告会をオンラインで開催した。

**●企業連携について**

令和三年8月ソニーグループ(株)様よりご寄付いただいたKOOV、MESHのコンテストに参加。プログラミング体験活動を実施。2月10日には、オンライン音楽会にご招待いただく。8月24日(株)フィッツコーポレーション様による、ハンドソープづくりのワークショップをオンラインにて実施、9校舎で約200名のこどもが参加。(株)セガサミーホールディングス株式会社様から、不要になったモニター18台を寄贈いただく。令和四年1月30日CFAの支援者の方々とオンラインにて実施したThank youパーティーに、日頃よりCFAをご支援いただいている企業の皆様にもご支援・ご協力をいただく。

**●地域連携について**

令和三年10月29日関三通り商店街より招待を受け、ハロウィンパレードを実施。仮装したCFAKids亀田校のこどもたちが、各商店を回り、お菓子をもらう。

令和四年2月27日六町つながるフェスタにCFAKids六町校が出店参加。こどもたちがお店を出店する。

**●ボランティア増員について**

CFAKids全9校舎に、ボランティアスタッフが所属。令和三年度年間で延べ約924人が活動する。駄菓子屋事業におけるボランティアスタッフも5名から40名ほどに増員。駄菓子屋irodoriでは、週5日の営業を行い、年間で延べ約720人が活動。そのほか、ローカルメディア事業やキャンプなどのイベントボランティアなども合わせると、CFAの活動に関わる学生ボランティアは、延べ約1,837人が活動した。

**●プロボノ活動について**

令和三年10月10日-令和四年1月8日NPO法人二枚目の名刺様によるプロボノ活動実施。こどもを取り巻く課題やCFAの中長期計画を考える。令和三年10月27日-令和四年1月26日認定NPO法人サービスグラント様により、住友商事株式会社のプロボノ活動実施。ホームページ改訂に向けたインタビュー調査を行う。

**●学童一学校コーディネーターについて**

令和三年度を通して、元小学校教員の方にコーディネーターとして関わってもらい、CFAKidsと学校が連携していくための活動を実施。学童保育の立場として学校とどのような連携をとっていくことが可能か、CFA職員と保護者との関わり、校舎運営について考察する仕組みをつくる。令和四年度に向け、学校とCFAKidsで認識合わせの面談の機会をもつことで、共通の視点をもってこどもを見守っていく取り組みを行う。

**●令和四年3月21日足立区環境基金助成金採択事業について**

CFAKidsのこどもたちがデザインしたエコバックを、駄菓子屋irodoriにて配布。駄菓子を購入する際にエコバックを持参していない子に、irodoriスタッフの大学生から取り組みの趣旨を説明し手渡してもらう。配布初日は、エコバックをデザインした校舎のこどもたちが集まり、直接購入者に配布する取り組みを行った。この活動は、令和三年度実施したしゃかチャレの継続活動として実施。

●公益社団法人程ヶ谷基金主催「男女共同参画・少子化関連研究活動の支援に関する顕彰事業」活動賞を受賞